

オレンジフェリーの新旧フェリー乗船会 さよなら「おれんじ 8」&こんにちは「おれんじえひめ」(その 1)

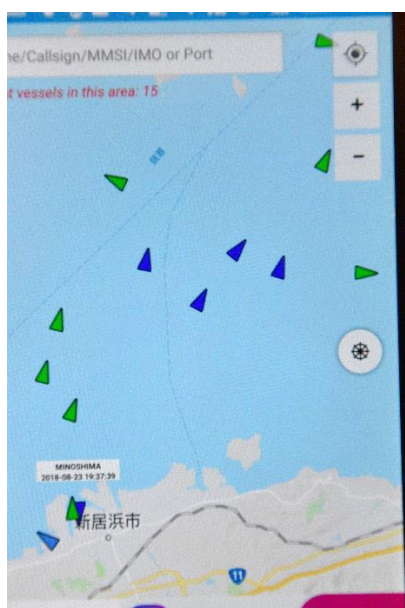
事務局長 池田良穂

本日 8 月 24 日は、本会主催の「オレンジフェリー新旧フェリー乗船会」の当日ですが、昨日は台風の影響が心配で一日やきもきしていました。オレンジフェリーの担当者からは、「台風は 24 日には日本海に抜けるので、乗船会当日の運航は大丈夫」との回答をいただきましたが、昨日朝には同社のホームページに 23 日の便は上下便とも欠航とでていました。

夕方になって、もしかすると船が「おれんじ 7」に変わるのではと心配になって、担当者に問い合わせると、「おれんじ 8」で変わりませんとのこと。1 便欠航になると船が入れ替わりそうですが、どんなからくりなのか。昨晚遅くにスマホの AIS でチェックしてみました。

台風 20 号は、大型で近畿直撃で、ちょうど大汐で満潮の時間帯ともあうとのこと。港内の大型船は、港長から出港命令がでたようで、大阪港の中には 1 隻も大型フェリーはいませんでした。大阪湾上には、無数の船舶がみな風に船首をたてるようにアンカーしているのが確認でき、神戸のレストラン船の位置も確認できましたが、「おれんじ 7」は見当たりません。

AIS の画面を西へと移動させると、さんふらわあ、名門大洋フェリー、阪急フェリー等の各船が各地でアンカリングしているのが確認できましたが、「おれんじ 7」の姿はなかなかみつきりません。新居浜沖まで探したところ、4 隻の客船が固まって係留されているのを発見。それぞれの船名を確認すると、「おれんじホープ」、「おれんじえひめ」、「おれんじ 7」、「おれんじ 8」でした。



新居浜沖でアンカリングして台風をかわすオレンジフェリーの 4 隻です。新居浜港の中にもフェリーが 1 隻いますが、これは小型船で、沖にだすよりは、港内にいたほうが安全性が確保できるための処置です。

翌朝、6時に起きて AIS をチェックすると、「ホープ」、「えひめ」、「7」の3隻は、同じ場所にいましたが、「おれんじ 8」の姿はありませんでした。AIS 画面を東に移動させながらみていくと、名門大洋フェリー、フェリーさんふらわあ、阪九フェリー、パンスターフェリーの各船が大阪湾に向かって航行中でした。

そして「おれんじ 8」は、すでに大阪湾を 20 ノットで大阪港に向かってるのが確認できました。

これで「おれんじ 8」の最終航海に乗船できることは確実と、胸をなでおろしました。それを期待して大阪南港に集まる 27 名の船ファンの期待を裏切ることはありません。

朝 8 時には、オレンジフェリーの担当者から、「「おれんじ 8」は 8 時に大阪南港に着岸しました。今晚、南港でお待ちしています。」とのメールをいただきました。

次回は「おれんじ 8」の最終航海、そして次々回は「おれんじえひめ」の処女航海の様子をレポートします。



台風のために、たくさんの船が大阪湾上でアンカリングしている中、一路、大阪港に向かう「おれんじ 8」(右向きの青マーク)の姿が画面左に確認できます。青が客船、緑が貨物船、赤がタンカー、灰色がタグなどです。南の風で係留船はみな下向きですが、移動を開始した数隻が違う方向に航行しているのがわかります。